

## 編集委員会の増員について

### 1. 議案内容

・現在、編集委員会は 4 名で業務を行っているが、査読体制を充実させるため、以下のいずれかの方法で委員の増員を検討している。とくに、下記の案 2 の可能性を検討するため、他学会での実績や各理事のご経験等について情報共有をお願いしたい。

#### <案 1：編集委員会委員の増員>

- ・委員会細則第 6 条の 6 に基づき非理事委員を追加する。
  - ⇒利点：過去の委員会で採用されてきた方法、委員会細則に基づき増員可
  - ⇒課題：委員会内の調整・合意形成等にかかるコスト増、非理事委員への負担（委員会に出席する義務が発生）

#### <案 2：編集委員会から独立した「査読委員会（仮）」の設置>

- ・大会運営委員会が大会実行委員会を設けるように、編集委員会から独立して査読業務（査読者のリストアップ、査読結果のチェックと答申等）を分担する委員会を設ける。委員会細則上は、第 6 条の 12 に基づき設置可と解釈できる。
  - ⇒利点：編集委員会が編集のあり方や体制づくり等の業務に集中できる、編集委員会の人選の柔軟性が高まる（委員の専門分野の偏り等の影響を受けにくくなる）
  - ⇒課題：査読委員会（仮）との分担・調整業務等が新たに必要（編集委員長負担増）、現行のままでは査読委員会（仮）の業務が明文化されていないため、研究大会規程のような委員会細則とは別に個別ルール策定が必要か？

#### ※委員会細則第 6 条

6 常設委員会の委員長は、理事委員以外の委員（以下「非理事委員」という。）の選任を必要と認める場合、速やかに正会員の中から非理事委員候補者の案を作成し、理事委員の同意を得た上で、理事会に報告しその承認を得る。

12 常設委員会が、その所掌する業務の執行に当たり、特定の呼称を設けて会員を継続的に業務に従事させる場合は、委員長は、当該会員の呼称、員数、業務に従事する期間及び内容を理事会に報告し、その承認を得るものとする。

[https://janpora.org/information/revision/240523\\_06\\_01.pdf](https://janpora.org/information/revision/240523_06_01.pdf)

以 上